

令和5年度

栄小学校

3年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： わたしたちの町、みりよく発見  
(活動名)

ねらい：

地域のみりよくについて課題をもち、探究した内容を保護者や他の学年に伝える活動をする。その活動を通して地域を支える人の存在やその思い、自分も町の住人であるということに気づきたい。そして、自分も地域に何かできることはないか、と主体的に社会参画して行ってほしいと願い、この単元を設定した。



【4月28日】

町探検に出かけました。自分たちの町のすてきをたくさん見つけることができました。



【6月某日】

交番のおまわりさんに仕事のくふうについて取材しました。

他にも保育園の先生や農家さんなどにも取材しました。取材して分かったことや感じたことをリーフレットにまとめて、読み合いました。



【9月21日】

それぞれが調べた仕事のくふうについて発表しました。

町の人々のすてきなところをたくさん出し合った後に学習発表会では「どんなすてきなところを伝えようか」として話し合いました。

【11月11日】

学習発表会で、町のすてきを劇にして紹介したり、町の人へ感謝の気持ちを伝えたりしました。



## まとめ コラム

自分の町のすてきなところを探していくと、たくさんの方が働いていることに気づきました。いろいろな仕事について知るうちに、自分の周りにはすてきな大人がたくさんいらっしゃるということが分かり、「自分もそんな大人になりたいな」と話していました。